

月1回 全学年を対象に音楽講師による「楽しいリズム遊び・歌」は勿論・多くの楽器に触れ楽しみながら、年少さんから年長さんまで、2月には大ホールでの演奏会へと繋げる音楽指導を受けました





音楽を学ぶことは、H_Q（人間性知能）の発達に非常に良い影響を与えます。
H_Qは、社会で夢や目標に向かって協調的に生きる為の能力を指します。
又、幼児期に音楽を聴くことで、言語能力の向上に役立ちます。
音楽と言語は「聞く」という行為において共通しており、音楽で耳を育てる事で言語習得に良い影響があり、音楽教育を受けている子どもは、知能テストや記憶力テストで良い成績を残す事が報告されています。
音楽を聴くだけでなく、演奏することで運動能力を高められます。
楽譜を読んだり楽器を演奏したりすることは、脳にとって究極のエクササイズとなります。
運動機能を司る小脳が発達し、双方のコミュニケーションが強化されることで、さらなる能力アップが期待できます。

藤本 和道

成果として

2月22日(木)品川区きゅりあん大ホールにて1年間積み重ねて来た音楽指導の成果を大きな舞台上でオーケストラが演奏するのと同じ音の世界を体験すべく反響盤を大編成で組み、大勢の保護者様他お客様を前に、年少さんは可愛い振り付けて踊りながら歌い、年長さんは手話を交え、ひとつひとつの歌詞を大切にしながら歌を発表。また年少、年中、年長それぞれの年齢力に合わせ、音楽講師が編曲をした大曲を合奏として取り組み、学年毎に力を合わせて演奏発表。今年はハンドベル(ミュージックベル)も取り入れ、年少さんは、難しい鍵盤ハーモニカを使用。練習を積み重ね、沢山のアンコールまで頂き、やり遂げたという成功体験がこれから取り組む多くの困難に立ち向かう自信へと繋がって行く事と思います。



保護者の感想

我が子の成長ぶりに感動の涙が止まりませんでした。年長さんの合奏は毎年素晴らしく、我が子が大きくなって演奏している姿を想像しただけで涙が止まらず、発表会の間ずっと泣いていました。先生方のご指導のお陰と感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました